

## 医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学医学部腫瘍病理学では、福井大学医学系研究倫理審査委員会の承認および医学系部門長の許可を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や利用目的の詳細など研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究データの解析前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

福井大学医学部腫瘍病理学

承認日:2023年2月27日

ver.1.0

### 【研究課題名】

未分化多形肉腫における NLRP3 インフラマソームの関与

### 【研究期間】

研究機関の長の許可日～2027年3月31日

### 【研究の意義・目的】

近年、腫瘍における NLRP3 (NLR family pyrin domain containing 3) インフラマソームの関与が注目されています。インフラマソームとは、Caspase-1 を活性化し、炎症性サイトカインである IL-1 $\beta$  や IL-18 の産生を制御するタンパク質複合体の総称です。NLRP3 インフラマソームは、一部の腫瘍においては腫瘍増殖を抑制する働きがあるとされていますが、他の腫瘍モデルにおいては腫瘍微小環境に影響して腫瘍増殖を促進するとの報告もあります。

未分化多形肉腫において NLRP3 インフラマソームは腫瘍増殖に働くのか、それとも腫瘍増殖を抑制する働きがあるのかを調べ、形態学的に類似する異型黄色線維腫や他の良性病変と発現の違いを比較、検討します。それにより腫瘍が周囲に働きかける微小環境をインフラマソームの発現としてとらえ、新しい予後因子の推定や将来の軟部腫瘍治療に役立てます。

## 【研究の内容】

### 1. 研究の対象となる方

2000年1月1日から2022年12月31日までの期間に、当院または愛媛大学医学附属病院、福井県済生会病院において手術及び生検を受け、未分化多形肉腫、異型線維黄色腫、筋炎・筋膜炎と病理診断された患者さんが対象になります。

### 2. 研究に用いる試料・情報

診療の過程で取得された、手術または生検で切除された組織(診断済みのホルマリン固定パラフィン包埋ブロック)、カルテ番号、性別、年齢、既往歴、現病歴、治療歴、病期、病理検査時から調査時点までの治療・経過、手術標本または生検標本の病理組織学的所見を研究に使用します。

なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

### 3. 研究の方法

診断済みのホルマリン固定パラフィン包埋ブロックより未染組織を作製し、各種インフラマソーム関連抗体(NLRP3, NLRC4, ASC, Caspase-1, TLR, NF- $\kappa$ B, NOD1, NOD2, A20, RLR, IL-1 $\beta$ など)を用いて免疫染色を行います。そして各疾患におけるインフラマソームの発現を比較、解析します。

本研究で得られた病理検体およびデータは、共同研究機関である愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理部門/愛媛大学医学部解析病理学講座に提供する可能性があります。その際には、病理検体は追跡可能な郵送にて提出し、データは暗号化して電子配信を利用します。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

## 【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係(資金提供など)によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていない

のではないか(企業に有利な結果しか公表されないのではないか)と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

#### 【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】

本研究では、研究計画書及び研究の方法に関する資料に関しては、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り入手又は閲覧が可能です。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

#### 【個人情報の開示等に関する手続き】

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。  
《福井大学における個人情報保護について》

[http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/disclosure/privacy/](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/disclosure/privacy/)

#### 【研究組織】

##### 1. 研究代表機関および研究代表者

福井大学医学部腫瘍病理学 准教授 福島 万奈

##### 2. 共同研究機関および研究責任者

愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理部門/愛媛大学医学部解析病理学講座 教授 増本 純也

##### 3. 既存試料・情報の提供のみを行う機関および提供者

福井県済生会病院 病理診断科 顧問兼部長 中沼 安二

#### 【本学における研究責任者】

腫瘍病理学 准教授 福島 万奈

#### 【本研究に関する問い合わせ窓口など】

○問い合わせ窓口

研究事務局

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部腫瘍病理学

福島 万奈

電話:0776-61-8318

FAX:0776-61-8103

E-mail: manna@u-fukui.ac.jp

○ご意見・苦情窓口

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部附属病院医学研究支援センター

電話:0776-61-8529

受付時間: 平日 8:30~17:15(年末年始、祝・祭日除く)